2019 年度 [2019.7 ～ 2020.6]

ライオンズクラブ国際協会 334-A 地区 4R1Z

合同会報

岡崎 岡崎南 幸田 岡崎葵 岡崎竜城 岡崎中央 額田 岡崎さくら

写真
幸田ライオンズクラブ
幸田高校カンボジア派遣報告

7 月号

ゾーン・チェアパーソン活動報告

2019年度 334-A 地区 4R1Z　ゾーン・チェアパーソン(ZC)挨拶

2019 年度 334-A 地区 4R1Z
ゾーン・チェアパーソン
L.太田一正

社会奉仕活動

平成から元号が代わり令和元年、最初のガバナー方針が発表されました。

ZCの任務は、クラブがその会員と地域社会双方のニーズを満たし、国際協会の会則と方針の範囲内で活動し、地区が提供する支援を認識し、向上と継続的な発展を目指しようにする事です。そして、LCの活動状況・意見等々をキャビネットへ報告し、所属クラブが共に健全で発展的であり続けるためのアシスタントでありサーバントとしての役割であります。

この1年皆様の絶大なるご協力を頂きガバナー方針を達成できる様努めて参りたいと思います。

ガバナー・キーワード　“原点回帰”

社会奉仕活動が出来る事に感謝し、そして各クラブが健全であり続ける事が出来る様、皆様の力を借りながら一生懸命努めて参ります。

岡崎市長表敬訪問

日時　2019 年 6 月 24 日(月)　　場所　岡崎市役所

岡崎市長への表敬訪問は、年度の始まりの恒例行事となっています。1 ゾーンの ZC や会長幹事が出席して、市長への挨拶や意見交換を行います。ライオンズクラブは地域との連携を重視して活動するため、表敬訪問は重要な機会となります。

今年度もゾーン・チァアパーソン L.太田一正を代表に岡崎市役所を訪れてました。そして、内田康宏岡崎市長へライオンズクラブの活動予定の案内や事業への協力のお願いなどをしました。

幸田町長表敬訪問

日時　2019 年 7 月 2 日(火)　　場所　幸田町役場岡崎市役所

幸田ライオンズクラブでは活動地域である幸田町へ表敬訪問を行います。ZC 太田一正はその幸田ライオンズクラブに所属しています。

今回、ZC 大田は会長幹事と共に成瀬敦幸田町長へ表敬訪問を致しました。

岡崎南ライオンズクラブ第 1325 回新年度発足例会

日時　2019 年 7 月 4 日(木)　　場所　ララシャンス OKAZAKI 迎賓館

岡崎ライオンズクラブ第 1435 回新年度発足例会

日時　2019 年 7 月 11 日(木)　　場所　岡崎ニューグランドホテル

ゾーン・チェアパーソン活動報告

岡崎南ライオンズクラブ第 1326 回地区役員訪問例会

日時　2019 年 7 月 18 日(木)　　場所　岡崎ニューグランドホテル

地区役員訪問例会は毎年度始まった頃から開始します。ゾーン・チェアパーソン、1 ゾーン内の地区役員や地区委員が各クラブを回って、その年度のライオンズクラブ全体や地区の方針や活動を伝えて行きます。

今年度の最初は岡崎南ライオンズクラブです。ただ今回は第 1 回地区キャビネット会議(この地区全体の会議)がまだですので、特に地区の方針等は伝えられませんでした。

第 1 回 1Z 合同会報編集委員長会議・四献合同委員長会議

日時　2019 年 7 月 22 日(月)　　場所　岡崎ニューグランドホテル

合同会報編集委員長会議は本誌に対する会議です。この地域においてライオンズクラブの宣伝を行うのに、合同会報誌がどのような役割を果たすか、会報誌をどう活かすかが話し合われました。

四献合同委員長会議は各クラブの四献委員長が話し合う会議です。献血、献腎など身体に関わる貢献を果たすのがこの委員会です。最近は糖尿病予防など新しいものが増えて話し合う内容が増えています。

334-A 4R 1Z 8クラブ合同会報誌

岡崎・岡崎南・岡崎葵・岡崎竜城・岡崎中央LC

薬物乱用防止キャンペーン

日時　2019 年 7 月 30 日 (火)　　場所　イオンモール岡崎

キャンペーン開始前の参加説明

岡崎市に拠点を置くライオンズクラブは毎年イオンモールで薬物乱用防止の啓蒙活動を行います。

今年度も各クラブより参加者が集まり、岡崎市内の他の団体と共に薬物乱用の危険性を訴える活動をしました。

ライオンズクラブでは薬物乱用防止教室など、危険ドラッグに対して警鐘を鳴らす活動を盛んに行っております。今回の活動も、多くの人に危険性を知るきっかけを与える様になればと願っています。

重徳議員と岡崎南 LC メンバー

活動場所へ向かう岡崎 LC メンバー

活動風景

岡崎ライオンズクラブ

第 1435 回新年度発足例会

日時　2019 年 7 月 11 日(木)　　場所　岡崎ニューグランドホテル

2019 年度会長　L.白濱隆久

岡崎ライオンズクラブは今年度は60周年となります。会長挨拶ではその事に触れてメンバーの協力をお願いしていました。

また新年度の最初の例会でと言うことで会長を含む新しい役員にラペル・ピンが授与されました。

周年記念事業も多数用意されているようで、今年度の奉仕活動に興味を持たせる例会となりました。

例会風景

今年度・前年度会長

今年度の役員メンバー

CN60 周年記念事業　贈呈式

日時　2019 年 7 月 20 日(土)　　場所　岡崎市籠田公園

会長　L.白濱隆久　挨拶

岡崎ライオンズクラブでは結成以来様々な寄贈を岡崎市の籠田公園へ行ってきました。今回は岡崎 LC の 60 周年と籠田公園リニューアルとが同時期となり、寄贈事業の良い機会となりました。

岡崎ライオンズクラブからは防犯カメラが寄贈され、公園で遊ぶ子ども達や市民を守る目としての活躍を致します。

除幕式の準備

地区 MC 委員 L.石川（左・岡崎 LC）と
L.太田ゾーンチェアパーソン（右）

司会 L.山崎勉幹事

式典では岡崎 LC 会長 L.白濱より市長へ目録が贈られ、また岡崎市長より感謝状が会長へ渡されました。内田康宏岡崎市長は今回の篭田公園の改装に尽力しており、新しい公園の見所を力強く語ってくれました。また、岡崎ライオンズクラブが所属する 1 ゾーンよりゾーン・チェアパーソン L.太田一正が臨席して、今回の事業に対し祝辞を述べました。その後に会長 L.白濱や岡崎市長、来賓と共に除幕式を行いました。

除幕式の後は岡崎市による公園の説明が行われました。新しい籠田公園は市民の憩いの場としての工夫が各所にされており素晴らしい内容でした。

今回の事業で岡崎ライオンズクラブ会長 L.白濱隆久は「岡崎ライオンズクラブでは周年ごとに岡崎市へ様々な寄贈を行っていますが、これからも地域に貢献できる寄贈を行っていきたい。」と語っていました。

岡崎 LC CN60 周年記念式典実行委員長
L.鈴木宏明の挨拶

内田康宏岡崎市長へ目録の贈呈

ZC　L.太田の祝辞

岡崎市長から岡崎 LC への感謝状

防犯カメラの除幕

岡崎市による新しい籠田公園の説明

岡崎南ライオンズクラブ

第 1325 回発足例会

日時　2019 年 7 月 4 日(木)　　場所　ララシャス OKAZAKI 迎賓館

2019 年度会長 L.太田利男

岡崎南ライオンズクラブの新年度初の例会です。発足例会では岡崎市や報道関係者、またライオンズクラブより 1 ゾーンのゾーン・チェアパーソン L.太田一正がゲストとして臨席されました。

今年度の会長 L.太田は薬物乱用防止の活動へ特に力を入れると述べていました。また 9 月には「薬物乱用の恐怖」と銘打ったシンポジュームを開いて大々的な講演会を行うそうで、活動に対する意欲を示していました。

例会風景

ZC　L.太田一正の挨拶

新年度の三役(会長・幹事・会計)へ花束贈呈

楽団ホットアンサンブル&スイートハート

日時　2019 年 7 月 7 日(日)　　場所　藤花荘

練習風景　1

練習風景　2

当日楽器の運び出し

演奏会風景

楽団ホットアンサンブルは 1972 年に音楽好きのメンバー7人で結成されました。そこから毎年楽団に参加するメンバーが増えて、福祉施設での演奏会を行うまでに成長してきました。また楽団は愛知県や国より表彰を受けたり、緑綬褒章を受けるなど、広く活動を評価される素晴らしいものとなりました。

楽団の演奏会は年 20 回を超え、精力的に活動しています。今回は藤花荘の七夕まつりに呼ばれました。この七まつりでの演奏会はこれで 35 回目となります。

今回の演奏会ではライオン誌(ライオンズクラブの広報誌)の取材も入り、普段よりも特別感の増した事業となちました。

前会長 L.渡邊征勝とメンバー達

会長 L.太田利男

ライオン誌による取材

幸田ライオンズクラブ

幸田町長表敬訪問

日時　2019 年 7 月 2 日(火)　　場所　幸田町役場

2019 年度会長　L.笹野英一

幸田ライオンズクラブの活動は主に幸田町が中心となります。そのため、毎年年度初めには幸田町長への表敬訪問を行っています。

奉仕活動において地域との連携は欠かせないものとなります。この訪問で会長 L.笹野は成瀬幸田町長と今年度の奉仕活動の情報交換を行いました。

表敬訪問風景

成瀬敦幸田町長

ZC　L.太田一正

高校生カンボジア交流事業発表会

日時　2019 年 7 月 2 日(火)　　**場所**　愛知県立幸田高校

会長　L.笹野英一による活動の説明

毎年、幸田ライオンズクラブでは幸田町内の高校生をカンボジアに派遣してボランティア活動をしてもらう派遣事業を行っています。

この発表会は幸田高校生がカンボジアへ行き実際に活動した事をまとめて他の生徒へ報告を行うものです。

生徒の発表ではカンボジアの現状や文化、そして交流で何を行ったかを写真を交えて語られました。

幸田ライオンズクラブメンバー

幸田高校生による発表会　1

幸田高校生による発表会　2

生徒による発表の後で幸田ライオンズクラブ会長 L.笹野英一より、今年度のカンボジア派遣の説明が行われました。会長 L.笹野は「自ら計画して、自ら実行して、自ら振り返って、自ら報告する。学校では学べない重要なことが学べる活動。」と、この活動の意義を説明しました。

今回の派遣は 2020 年の春休みに行われます。活動についてはまた幸田ライオンズクラブから報告がなされます。

岡崎葵ライオンズクラブ

第 1185 回初例会

日時　2019 年 7 月 12 日(金)　　場所　岡崎ニューグランドホテル

2019 年度会長 L.太田雅夫

岡崎葵ライオンズクラブは今年度で 50 周年となります。

会長 L.太田は、「先輩方の実績を次の世代へつなげていく。継続は力なり。」と岡崎葵ライオンズクラブの長い歴史を重く受け止めた挨拶をしました。

また、前年度会長の L.倉橋と前年度幹事 L.小野田へ今年度会長より感謝状が手渡されました。その後で、前年度会長から今年度の三役(会長・幹事・会計)へ役職の証であるラペルピンが贈られました。

ここから岡崎葵ライオンズクラブの 50 周年がスタートします。

初例会風景

L.倉橋・L.小野田へ感謝状を授与

左から前会長 L.倉橋・会長 L.太田
幹事 L.清水・会計 L.鈴木

岡崎竜城ライオンズクラブ

第 1120 回初例会

日時　2019 年 7 月 10 日(水)　　場所　洋風懐石六本木

2019 年度会長　L.太田直樹

岡崎竜城ライオンズクラブの 2019 年度開始の例会です。

今年度の会長はランニングエッグや岡崎おうはんで有名な(株)太田商店代表の L.太田直樹です太田会長は「クラブ員全員と共に前進していきたくご協力をお願いします。」とメンバーに働きかけました。また、7 月後半に行われるプログラミング・フェスタ 2019 にも触れ、初の試みであることや成功を願い協力を呼びかけました。

続いて、今年度の役員や地区委員にラペルピンを授与しました。ラペルピンを身に着けることにより、新体制であることを表して 1 年の始まりを感じさせてくれます。

また、前年度の三役(会長・幹事・会計)に感謝状が渡されました。1 年の切り替わりも済み懇親会へと移りましたが、その場で特別なゲストが到着しました。

岡崎竜城ライオンズクラブでは今年度アイスランドより YCE 派遣生を受け入れる事になっています。その派遣生が例会の最中に到着することが出来て、参加して頂きました。

YCE は **Youth Camp and Exchange** の略称で、日本語ではユースキャンプ及び交換プログラムと言います。これは交換留学のようなもので、各国のクラブで派遣生を選出して、他の国へ派遣し文化や歴史など様々なことを知ってもらう事業です。例会最後では派遣生も一緒にライオンズ・ローアをし、ライオンズクラブの作法を知ってもらいました。

おかざきッズ　プログラミング・フェスタ 2019

日時　2019 年 7 月 26 日(金)　　場所　せきれいホール(岡崎市)

講演会終了後、皆で記念撮影

この度、岡崎竜城ライオンズクラブでは初めてとなります、プログラム教育に関わる事業を開催しました。

まずホールにて NEC ソリューションイノベータ(株)の方に「プログラミングで創る未来の社会」と題して講演会が行われました。プログラムが自分たちの周りでどこで使われているか、プログラムに関する簡単な基礎知識など、わかりやすく説明してもらいました。プログラミング学習の導入として、とても興味を引く内容で多くの子供たちが関心を持って聴いてくれました。

岡崎竜城 LC 会長 L.太田から後援金の進呈

NEC ソリューションイノベータ(株)の人による講演

青山周平衆議院議員、岡崎市教育長、岡崎竜城 LC メンバー

講演会終了後は様々なブースが設けられ、子ども達は興味のあるブースへ向かいました。下記はそのブース紹介となります。どのブースも盛況で飛び入りのキャンセル待ちの方も出るほどでした。

チーム対抗★障害物レース

車のような小型の機械をパッドで動かします。動作はプログラミングで制御し、走る、曲がる、止まる等の命令を並べて行き、スムーズにゴールへ向かわせる競技です。

光と動きで表現しよう

球体の機械をパッドで操作します。こちらもプログラミングで色々な命令を入れて制御します。単純に走る・止まるだけでなく止まって向きを変えたり、壁にぶつかったら向きを変える替える状況によって別の動作に移れるなど、細かい制御も可能です。

スクラッチ作品交流コーナー

スクラッチはプログラミング言語です。従来のプログラミング言語とは違い、見た目でわかりやすく導入に対して抵抗の少ないものとなっています。言語そのものが各国の言葉に対応しており、表示することや計算、条件付けなどを日本語で組み込めるため誰にでも易しく楽しめます。

スクラッチでミニゲーム作り

講演をしてくれた方による、ゲーム作りの体験コーナーです。こちらは非常に人気が高く子ども達や教師、保護者で溢れていました。左に挙げたスクラッチを用いて実際にプログラムを組みゲームを作りました。

集まれ！！フシギな海の生き物

後方の 2 階席でパッドを使って海の生き物のキャラクターを配置したり動かしたりして、パッド操作を学習しました。配置した生物は舞台のスクリーンに映し出されます。参加者分の沢山のキャラクターでスクリーンが埋まっていました。

360°カメラびっくり自撮り

360 度全方向を一度に撮影できるカメラを使って VR 映像を体験できるコーナーです。この教室から外に出て撮影を行い、戻ってきて確認します。パッドの画面で風景を見れるのですが、モーションセンサーに対応しており、パッドを回したり傾けたりで撮ったものを見回せる面白い体験が出来ませました。

334-A 4R 1Z 8クラブ合同会報誌

遊ぼう「Swift」

Apple の開発言語「Swift」が学べるプログラミング学習アプリ「Swift Playgrounds」を iPad で操作して学んでもらいました。このアプリではプログラミング言語を学ぶにあたり、まず見た目で取っ付き易く、ゲーム感覚で学んでいける楽しさを感じることが出来ます。

コーディングに挑戦

本格的プログラミング言語「python」を体験してもらうコーナーです。この言語はコード（書き方）がシンプルで扱い易く、様々な分野で活かされています。プログラマーを目指すなら是非覚えておきたい言語な為に、部活生徒などの参加者がとても多く居ました。

センサーで測定してみよう

光・温度・磁力などを測定できるセンサーをパッドにつなげて、色々な測定をします。センサーに何を感知させるかでかわった結果を見ることが出来てます。また、その結果が何に活かされているかも学ぶことが出来ました。

ソニー「MESH」体験コーナー

色々なセンサーや機械回路につなげれる教材です。パッドやパソコン上で制御プログラムを操作してセンサーによる反応でランプをつけたり音を鳴らしたり、また他の機械につなげて扇風機を動かしたりと、色々な可能性を試せる教材でした。

様々なブースを参加者を入れ替え繰り返し体験学習を開催しました。登録児童・生徒は延べ 330 名でしたが、保護者、教員、また飛び入りやその他家族も含めると 500 名を超える盛況となりました。岡崎竜城ライオンズクラブや岡崎市は今回の成功に対して多数の参加に感謝すると共に、次回開催への意欲を見せていました。

閉会式

チーム対抗★障害物レースの結果発表

フェスタを終えた岡崎竜城 LC メンバー

L.鋤柄舒昭葬儀告別式

日時　2019 年 7 月 30 日(火)　　場所　イズモホール岡崎

弔辞を読む会長 L.太田

L.鋤柄は 2000 年に岡崎竜城ライオンズクラブへ入会し、今年度で 20 年目となる会員でした。今年度会長の L.太田直樹とは一緒の入会です。会長 L.太田は付き合いも深く今回のことに深く悲しみを表す弔辞を読み上げました。

L.鋤柄は自身の半生を「幸せな人生だった」とよく言っており、最期までその言葉のままの生き様を岡崎竜城ライオンズクラブメンバーに見せてくれました。葬儀に参列したメンバーは、その言葉に理想のライオンズマンを見たと語ってくれました。

葬儀告別式風景　1

L.鋤柄の思い出

葬儀告別式風景　2

岡崎さくらライオンズクラブ

岡崎平和学園移転費用寄付事業

日時　2019 年 7 月 16 日(火)　　場所　児童養護施設岡崎平和学園

岡崎さくら LC　岡崎平和学園にて

7月16日(火)　児童養護施設岡崎平和学園を訪問し、クラブ創設15周年記念事業として、同学園の新設移転に伴う移転費用寄付金　50万円を施設長　小笠原　寛氏に手渡しました。

移転費用が不足しているとの新聞報道を見た、前第二副会長　L. 鳥居久子の提案を受けて理事会、例会で寄贈を決定し、積立金の取り崩しと会員のドネーションによって実現しました。

2019年度334-A 4R1Z 8クラブ合同会報誌　　編集：岡崎さくらLC　L.沢田弘子
ライオンズクラブ国際協会334-A地区4R1Z
岡崎LC・岡崎南LC・幸田LC・岡崎葵LC・岡崎竜城LC・岡崎中央LC・額田LC・岡崎さくらLC